

平成27年度 第2回 理事会議事録

日 時 平成27年9月19日（土）13時30分～14時15分

場 所 道立体育センター中研修室

出席者 嶋倉 昭、紺屋正雄、渋谷研一、大江憲一
須田正毅、田中昌幸、大平雅仁、印藤智一
春間好実、櫻庭功一、碓井喜晴、佐藤敏夫
西谷光司、西谷清之、高橋克徳、関原榮司
志手典之、中川裕行、宮原 勉、福原英典
武田和夫、大西能正、大橋公徳、畠山彩子
川村俊明、高坂 猛

1 開 会

- ・総務委員長から理事30名中24名の出席があり、理事会は成立する事が報告され開会する。

2 会長あいさつ（嶋倉副会長）

近藤会長が公務により急遽欠席となった。ワールドカップ女子が終了し、男子は厳しいが大会は盛り上がっている。旭川の全国中学、札幌・江別のクラブカップ9人制女子、天皇杯・皇后杯北海道大会が無事終了した。中学生強化事業の交流大会は良い事業だった。和歌山国体少年男女の良い成績を期待したい。函館アリーナが完成しVプレミア大会が12月に開催される。

3 議事録署名人の選出

- ・嶋倉副会長が議長を務め、議事録署名人に関原理事、田中常任理事の2名を指名する。

4 協議事項

（1）平成28年度北海道バレーボール協会全道・全国大会競技日程案について

- ・大平競技副委員長が配布資料に基づき説明する。

～各大会に日程、市町村の冠大会等の調整を願うこと、現在、国体の開催時期の延伸を検討していること、総合大会、ヴィンテージ8、クラブの大会日程を表に加えることを説明し、内容については確認される。

5 報告事項

（1）平成27年度協会運営の基本方針に沿った各委員会の取組み状況について

- ・渋谷理事長から昨年からこの形で進めていることを報告する。
- ・指導普及委員会からジュニアキャンプの男子参加者が10数年ぶりに増加していることが報告される。

（2）北海道バレーボール協会特別表彰について

- ・渋谷理事長からファミリーマートカップ全国大会男女の部で準優勝した木古内JVCを、表彰規程第2条6号により道協会特別表彰を贈ることが報告され、12月5日のVプレミア函館大会入場行進時に3分程時間をもらい表彰することが伝えられた。

（3）各委員会等から

○競技委員会

- ・天皇杯・皇后杯ブロック大会で男子が東海大学札幌校舎、女子が札幌山の手高校が優勝

したことが報告された。

- ・総合大会9人制が9/27に日高で3チーム参加により開催されることが報告された。

○審判委員会

- ・日A級審査会が8/10～14に大阪府で行われ、笹木氏・上総氏（札幌）、唯野氏（帯広）が参加し9/1付けで唯野氏がA級に、2名はA級候補に認定されたことが報告された。

○指導委員会

- ・中学校強化交歓大会を東京の駿台学園中学校の男女チームを招待し開催したが、道内参加チームの関心は高く、なかなか見られない他県チームのゲームが見られることで目の輝きが違っていたことが報告され、3年に1回程度本州チームを招くことで道内の技術力がアップするとの要望があった。

○強化委員会

- ・JOCカップ男女12名のメンバーを選出し、12月の大会に向けて練習開始予定であることが報告された。なお、男子メンバーでは8月のヤングクラブ大会に参加した留萌管内の選手を指導普及・強化両委員長が推薦し、最終選考会で選出したことが報告された。

○クラブ連盟

- ・道クラブ連主催事業は全て終了し、全国クラブカップ女子9人制大会も無事終了したことが報告された。

○岩見沢協会

- ・天皇杯・皇后杯北海道ブロックラウンドが無事終了したことが報告された。

○日高協会

- ・総合大会9人制が9/27に日高町で行われることが報告された。

○函館協会

- ・Vプレミア女子を12/5・6で開催する。11/4からチケット販売を開始するので是非ご来観をとの情報提供がある。現在、道協会HPに情報掲載中です。

5 その他

- ・中体連全道大会へのブロック出場枠は1チームだがこれを増やせないかとの意見がある。
⇒全競技18枠となっており枠の拡大は全競技での調整が必要であり難しい。なお、男子は15枠で3枠増の可能性はあるが、道協会及び各地区もプッシュしてほしい。

6 閉会

【次回：12月12日（土）北海きたえーる】

議事録署名人

副会長

山鳥倉



議事録署名人

関原宗司



議事録署名人

田中昌幸

